

安全に対する高校生の国際的な意識調査の比較

大阪府私立羽衣学園高等学校 米田 謙三

“新しい時代の国際交流のあり方”

実施対象

高校1～3年生 「英語」 英語&情報&進路学習（HR）での取り組み



目的

「安全意識と危機管理から見た日米異文化理解」プロジェクト

学習意欲や解決能力を身に付ける

深いレベルでの国際交流

これからの社会で必要な能力を身に付ける

「良い NETIZEN に！」



使用機器 PC・PJ・TV 会議システム・ペンタフレット

テーマ別課題追求ワークショップ

VBによる意見交流（1月～2月）

- ①「安全」に対するイメージ理解
- ②自分の課題テーマ決定
- ③調査研究活動
- ④海外交流校との意見交換
- ⑤アンケート作成・実施
- ⑥自己認識チャート作成

産業界ワークショップ

外部講師や産業界の協力によるWS

- ①「安全」講演会参加
- ②フィールドトリップ参加
- ③個人研究からグループ研究へ
(発表・共有・振かえり)



フェイス・ツー・フェイス ワークショップ

2003年 12月 ハワイ から 5名 2004年 2月 ニューヨーク から 10名の生徒来日
(現地調査・ホームスティ・日本の生徒との交流)

2004年 3月 ニューヨークへ日本の生徒 10名訪問
(現地調査・ホームスティ・米国の生徒との交流・研究内容の交流・意見交換)

評価

- 自己分析・自己評価
- ループリックの作成
- 自己認識レーダーチャート

